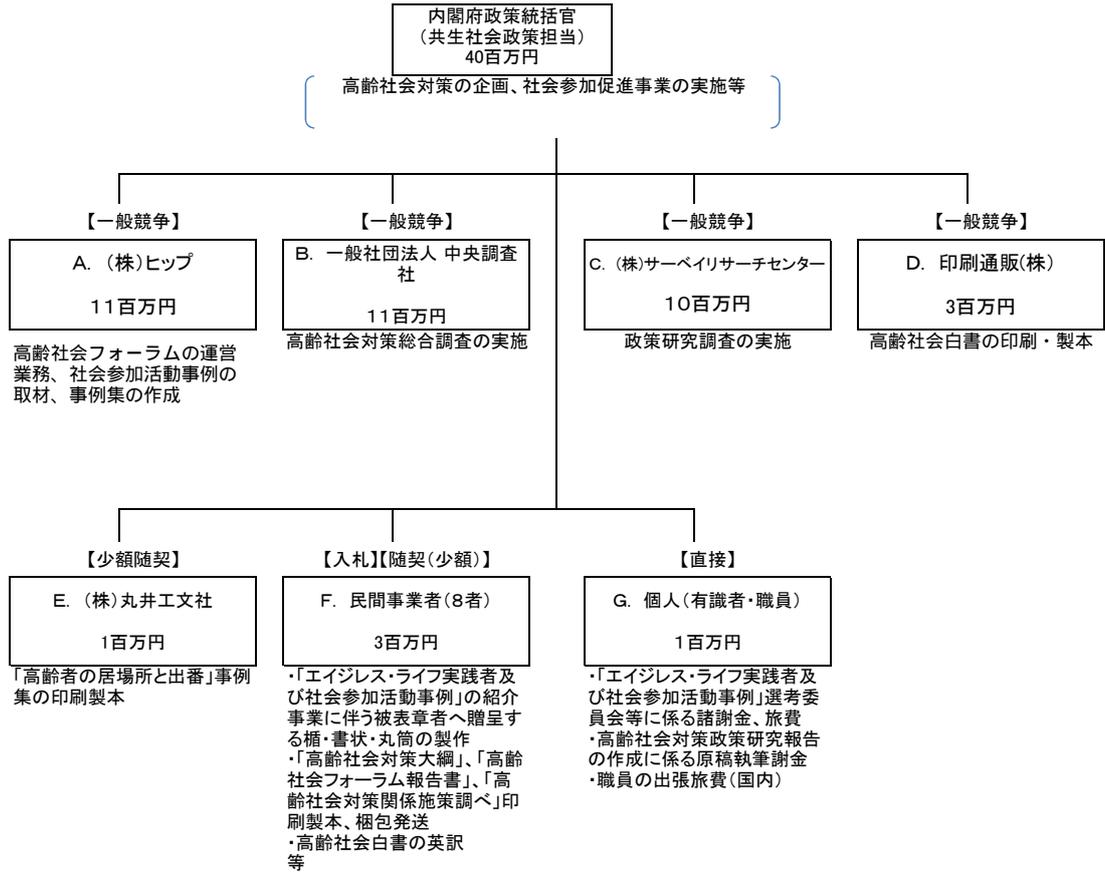


平成25年行政事業レビューシート (内閣府)

<b>事業名</b>	<b>高齢社会対策推進経費</b>		<b>担当部局</b>	政策統括官(共生社会政策担当)		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和49年(調査研究)、平成元年(地域社会参加促進)		<b>担当課室</b>	高齢社会対策担当		参事官 原口 剛		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	48 高齢社会対策に関する広報啓発、調査研究等(政策12-施策)				
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	高齢社会対策基本法		<b>関係する計画、通知等</b>	高齢社会対策大綱(平成24年9月7日閣議決定)				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	経済社会システムがこれからの高齢社会にふさわしいものとなるよう不断に見直すとともに、意欲と能力のある高齢者自身が高齢社会の支え手となるよう、高齢者の地域社会への参加の促進を図ることで、国民一人ひとりの意欲と能力が最大限に発揮できるような全世代で支え合える社会の実現を目指す。							
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	高齢者の現状や実態、経年変化の状況を把握し、政策の企画立案及び政策の評価等に役立てるため、高齢者を対象とした調査研究を実施している。また、高齢社会対策基本法第8条に基づく「高齢社会の状況及び高齢社会の対策の実施状況についての年次報告」として、「高齢社会白書」を作成している。さらに、高齢化が急速に進行する日本で、心豊かで活力ある高齢社会を構築していくためには、NPOやボランティア等地域住民の活力が最大限発揮され、さらには意欲と能力のある高齢者自身が高齢社会の支え手となっていくことが不可欠であるため、高齢者の社会参加活動の促進に向けて、「高齢社会フォーラム」の実施や、地域で活躍する高齢者や高齢者グループの活動等を事例集等を通じて紹介している。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	79	53	46	43		
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	79	53	46	43		
	執行額		84	45	40			
執行率(%)		106.8%	85.1%	86.0%				
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	社会参加したいと思う高齢者の割合	成果実績	%	72.3%	73.8%	69.2%	前年度以上	
		達成度	%	103.3%	102.1%	93.8%		
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	活動実績(当初見込み)	高齢社会白書	回数	1(1)	1(1)	1(1)	—(1)	
		高齢者対策総合調査	回数	1(1)	1(1)	1(1)	—(1)	
		政策研究調査	回数	—(—)	1(1)	1(1)	—(1)	
		高齢社会フォーラム開催経費	回数	2(2)	2(2)	2(2)	—(2)	
		エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例に関する紹介事業経費	回数	1(1)	1(1)	1(1)	—(1)	
<b>単位当たりコスト</b>	高齢社会白書(2.6百万円/1単位)		算出根拠	X=2.6百万円(高齢社会白書作成のH24年度決算額) Y=1回(作成回数)				
	高齢者対策総合調査(10.8百万円/1単位)			X=10.8百万円(高齢社会対策総合調査のH24年度決算額) Y=1回(実施回数)				
	政策研究調査(10.0百万円/1単位)			X=10.0百万円(政策研究調査のH24年度決算額) Y=1回(実施回数)				
	高齢社会フォーラム開催経費(6.0百万円/1単位)			X=12.0百万円(高齢社会フォーラム東京・広島のH24年度決算額) Y=2回(実施回数)				
	エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例に関する紹介事業経費(1.2百万円/1単位)			X=1.2百万円(エイジレス・社会参加表章のH24年度決算額) Y=1回(実施回数)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	28						
	職員旅費	1						
	委員等旅費	0						
	庁費	14						
	計	43						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・高齢化が進む中で、調査を行うことにより高齢社会の現状を把握し、高齢社会対策の推進を図る必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・一般競争入札又は見積合わせを行うことにより競争性のある調達方式としている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・成果実績については、前年度以上をいう目標を達成することはできなかった。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	・エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例については、冊子に変えて内閣府ホームページに紹介映像を掲載することで周知方法の充実に努めた。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費削減や事業効率化などを図り予算の縮減に努めた結果、平成24年度の高齢社会対策関係予算は対前年度比13%の減額とした。</li> <li>・事業実施に当たり、その手法や効果等について検討し、引き続き、事業の見直しや統廃合を進めるとともに予算の効果的・効率的執行に努める。</li> <li>・調査研究については、調査結果を基礎資料として政策の企画立案や白書の作成に活用するとともに、国民の関心を喚起するよう、ホームページやマスコミを通じた周知に努める。</li> </ul>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	122	平成23年	128	平成24年	124

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックごと  
 に最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

A.(株)ヒップ			E.(株)丸井工文社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	教材・資料の作成・ビデオ作成	5	印刷製本費	事例集の印刷製本	1
人件費	主任業務者等	1	その他	消費税等	0
借料	会場借料	1			
諸謝金	講演者、司会者、分科会演者等	1			
印刷製本費	プログラム等印刷	0			
通信運搬費	チラシ等送付	0			
旅費	講演者、司会者、分科会演者等	0			
その他	一般管理費、消費税等	2			
計		11	計		1
B.一般社団法人 中央調査社			F.(株)石井トロフィー		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
手当	調査員手当等	3	物件費	表彰用盾	1
人件費	職員人件費	2	その他	消費税等	0
旅費	調査員交通費等	1			
物件費	回答者謝礼	1			
通信・運搬費	調査票・回答票	0			
役務費	集計費	1			
印刷製本費	調査票・回答票	1			
諸謝金	委員謝金	0			
その他	一般管理費、消費税等	2			
計		11	計		1
C.(株)サーベイリサーチセンター			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信・運搬費	調査票発送・返送費	2			
物件費	回答者謝礼	2			
手当	補助員手当	1			
人件費	職員人件費	1			
役務費	集計費等	1			
諸謝金	委員謝金	1			
印刷製本費	調査票等	0			
その他	一般管理費、消費税等	2			
計		10	計		
D.印刷通販(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	印刷製本	3			
その他	消費税等	0			
計		3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ヒップ	平成24年度高齢社会フォーラム運営事業	11	4者	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人中央調査社	高齢者の健康に関する意識調査	11	3者	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サーベイリサーチセンター	団塊の世代の意識に関する調査	10	4者	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	印刷通販(株)	平成24年版高齢社会白書の印刷・製本	3	5者	—

E.(株)丸井工文社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)丸井工文社	「高齢者の居場所と出番」事例集の印刷・製本	1	随契(少額)	—

F.民間業者(8社)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)石井トロフィー	「エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例」の紹介事業に伴う記念品	1	随契(少額)	—
2	佐藤印刷(株)	高齢社会対策大綱の印刷・製本	1	随契(少額)	—
3	(株)ダイワ	「都道府県・指定都市における高齢社会対策関係施策調べ」の印刷・製本	0	随契(少額)	—
4	(株)イーコミュニケーション	高齢社会白書の概要版英訳業務	0	3者	—
5	(株)朝日梱包	「平成24年版高齢社会白書」の外2件の梱包発送	0	随契(少額)	—
6	(株)双文社	平成24年度高齢社会フォーラム報告書の印刷・製本	0	随契(少額)	—
7	(株)東京書技房	「エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例」の紹介事業に伴う書状の製作	0	随契(少額)	—
8	東京ココ・コーラボトリング(株)	「エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例」の選考委員会	0	2者	—
9					
10					

G.個人(有識者・職員)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有識者A	平成24年度「エイジレス・ライフ」実践者及び社会参加活動事例」の事前審査出席 謝金・旅費	0	—	—
2	職員a	平成24年度高齢社会フォーラム運営 他 旅費	0	—	—
3	有識者B	平成24年度「エイジレス・ライフ」実践者及び社会参加活動事例」の事前審査出席 謝金・旅費	0	—	—
4	有識者C	平成24年度「エイジレス・ライフ」実践者及び社会参加活動事例」の事前審査出席 謝金・旅費	0	—	—
5	有識者D	平成24年度「エイジレス・ライフ」実践者及び社会参加活動事例」の事前審査出席 謝金・旅費	0	—	—
6	有識者E	平成24年度「エイジレス・ライフ」実践者及び社会参加活動事例」の事前審査出席 謝金・旅費	0	—	—
7	職員b	平成24年度高齢社会フォーラム運営 旅費	0	—	—
8	職員c	高齢社会対策大綱フォローアップ 旅費	0	—	—
9	職員d	平成24年度高齢社会フォーラム運営 旅費	0	—	—
10	有識者F	高齢社会対策政策研究報告に係る原稿執筆 謝金	0	—	—